

### I 第17週の発生動向 (2015/4/20~4/26)

1. 感染性胃腸炎については、患者報告数が160人から174人に増加しました。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、患者報告数が88人から101人に増加し、今後の発生動向に注意が必要です。

### II 第17週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点			
小児科 内科	インフルエンザ	19	1.46	14	0.93	14	0.93	1	0.14	19	2.11	10	1.67	77	1.18	5	
小児科	RSウイルス感染症	5	0.63	6	0.67	1	0.10							12	0.29	-4	
	咽頭結膜熱	5	0.63	8	0.89					1	0.17			14	0.33	6	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	3.38	35	3.89	36	3.60			1	0.17	2	0.50	101	2.40	13	
	感染性胃腸炎	51	6.38	24	2.67	32	3.20	30	6.00	11	1.83	26	6.50	174	4.14	14	
	水痘	4	0.50	2	0.22	9	0.90			4	0.67			19	0.45	8	
	手足口病	26	3.25					3	0.60			1	0.25	30	0.71	-1	
	伝染性紅斑	2	0.25	2	0.22	19	1.90	2	0.40	10	1.67	5	1.25	40	0.95	9	
	突発性発しん	7	0.88	4	0.44	11	1.10			5	0.83	2	0.50	29	0.69	0	
	百日咳																-1
	ヘルパンギーナ			1	0.11									1	0.02	0	
眼科	流行性耳下腺炎					2	0.20							2	0.05	-2	
眼科	急性出血性結膜炎															0	
	流行性角結膜炎	1	0.50	2	0.67	1	0.50							4	0.36	-1	
基幹	クラミジア肺炎															0	
	細菌性髄膜炎															-1	
	マイコプラズマ肺炎										1	1.00		1	0.17	-4	
	無菌性髄膜炎															-1	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1	1.00	3	3.00			1	1.00	1	1.00	6	1.00	4	

■は警報、■は注意報。「空欄」:患者発生無し。

### III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患):東地方+青森市3人、上十三1人(2015年計:105人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌感染症(五類全数把握疾患):東地方+青森市1人(2015年計:6人)

### IV 病原体検出情報 検出情報はありませんでした。

## 感染症の窓

## 海外で注意が必要な感染症

ゴールデンウィークは海外へ渡航する方が多くなる時期です。海外で注意が必要な感染症及びその予防対策をお知らせします。主な感染症としては表のとおりです。

予防接種が受けられる感染症についてはワクチン接種の相談をしておくなど、適切な感染予防を心がけましょう。感染症には潜伏期間(感染してから発症するまでの期間)が数日から1週間以上と長いものもあり、帰国後しばらくしてから具合が悪くなる

ことがあります。体調が悪くなったならば早急に医療機関を受診してください。

【参考】厚生労働省 HP「ゴールデンウィークにおける海外での感染症予防について」

([http://www.mhlw.go.jp/seisaku\\_unitsuite/bunya/kenkou\\_iryoku/kenkou/travel/2015goldenweek.html](http://www.mhlw.go.jp/seisaku_unitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/travel/2015goldenweek.html))他に厚生労働省検疫所

(<http://www.forth.go.jp/>)などもあります。

表:海外で注意が必要な感染症及び予防対策

蚊やマダニなどが媒介する感染症	動物からうつる感染症	諸外国での感染に注意すべき感染症	そのほか注意すべき感染症
マラリア、デング熱:熱帯・亜熱帯地域 ウエストナイル熱:アフリカ、欧州南部など クリミア・コンゴ出血熱:中国西部、東南アジア、中央アジアなど	鳥インフルエンザ:東南アジア、中国 狂犬病:アジア、アフリカ エボラ出血熱:アフリカ(中央部~西部)	麻しん:パプアニューギニア、フィリピン、ニュージーランドなど 風しん:中国 ポリオ:アフガニスタン、パキスタンなど 中東呼吸器症候群: サウジアラビアなど	A型肝炎 E型肝炎 コレラ 赤痢 腸チフス
・長袖、長ズボンを着用し、素足でのサンダル履き等は避ける。 ・虫除け剤の使用により蚊にさされないよう注意する。	・鳥インフルエンザ:家きんとの接触を避け、むやみに触らない。 ・狂犬病:犬等にむやみに近づかない。 ・エボラ出血熱:流行地への旅行を控える。	・麻しん、風しん、ポリオ:予防接種が有効。 ・中東呼吸器症候群:手洗い、加熱不十分な食品を避けるなど。	・手洗いをこまめにする。 ・生水を飲まない。 ・氷を避ける。 ・完全に火の通った食べ物を食べる。 ・生野菜は避ける。

## V 県内インフルエンザ情報

第17週の患者報告数は、77人で、迅速診断キットによる型別はA型28人、B型46人、不明3人でした。

**警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点**

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

### 保健所管内別届出人数 (人)

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方	13	25	25	11	13	9	3	1		1		1			2	1
弘前	228	277	385	444	275	190	113	80	56	70	40	42	13	20	24	14
八戸	449	485	549	395	287	177	98	62	56	50	31	21	11	8	11	14
五所川原	169	165	166	121	110	66	50	41	18	3	4	2	3	3	3	1
上十三	426	394	386	328	214	170	131	140	93	57	34	16	8	4	11	19
むつ	138	206	262	325	236	140	59	50	66	65	38	22	13	8	7	10
青森市	363	317	508	612	484	277	148	54	66	60	53	36	24	20	14	18
合計	1786	1869	2281	2236	1619	1029	602	428	355	306	200	140	72	63	72	77

### A型 (迅速診断キットによる型別です) (人)

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方	13	25	25	11	13	9	3	1		1		1			2	1
弘前	228	275	382	442	274	183	111	76	45	63	32	30	8	17	22	13
八戸	442	477	528	392	276	163	93	56	51	49	29	20	10	2	4	2
五所川原	168	165	166	121	110	66	49	40	18	3	4	2	2	3	3	1
上十三	397	376	369	303	196	159	125	135	91	55	29	14	4	2	3	
むつ	138	206	261	322	235	139	59	50	66	65	37	22	12	8	7	10
青森市	350	301	487	592	455	268	144	53	64	54	53	33	21	12	13	1
合計	1736	1825	2218	2183	1559	987	584	411	335	290	184	122	57	44	54	28

### B型 (迅速診断キットによる型別です) (人)

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方																
弘前					1	3	2	4	11	7	8	12	5	3	2	1
八戸		1	1			3	3	4	4	1	2	1	1	6	6	12
五所川原	1						1	1					1			
上十三	1	1			3	1				1	5	2	4	2	8	18
むつ			1	3	1	1					1		1			
青森市			2	2	2	1	1	1	2	6		3	3	8	1	15
合計	2	2	4	5	7	9	7	10	17	15	16	18	15	19	17	46

### 年齢区分別(人)

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
～5ヶ月	8	12	4	5	11	8	2	2	3							
～11ヶ月	21	31	28	15	15	12	7	3	4	2	1	1	4	1		
1歳	68	100	84	66	52	31	37	22	14	13	3	7	3	10	6	1
2歳	65	100	85	79	67	40	36	28	13	18	6	8	3	5	8	3
3歳	62	89	94	86	66	49	24	22	13	15	12	6	3	2	1	4
4歳	51	93	128	80	56	47	45	18	16	20	13	7	1	4	7	8
5歳	55	87	97	93	66	55	39	24	14	27	8	4			8	2
6歳	66	107	126	113	95	64	30	20	30	20	14	3	1	1		6
7歳	46	73	111	107	100	60	30	16	12	14	5	12	2	1	1	10
8歳	27	41	111	119	109	57	14	22	24	14	6	7	1	1		3
9歳	30	39	110	120	72	57	27	26	20	11	9	6			5	4
10～14歳	155	197	500	634	383	209	135	66	36	26	42	26	6	2	7	14
15～19歳	101	80	98	87	67	43	21	14	20	11	6	4	3	4	2	6
20～29歳	198	120	106	69	46	23	28	17	17	20	12	10	4	3	4	2
30～39歳	184	180	123	136	114	60	24	29	26	19	18	12	5	5	7	2
40～49歳	172	135	130	130	82	64	27	15	14	22	9	6	14	8	7	7
50～59歳	170	98	89	87	55	46	17	22	10	12	10	4	7	2	7	1
60～69歳	112	98	86	73	59	48	21	32	21	13	14	6	8	4	1	3
70～79歳	87	86	78	61	51	26	17	18	20	15	2	5	4	3	1	1
80歳以上	108	103	93	76	53	30	21	12	28	14	10	6	3	7		

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2015年第7週～2015年第17週）

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
7	H27.2.9 ~ H27.2.15	アメーバ赤痢1人	後天性免疫不全症候群 1人				
8	H27.2.16 ~ H27.2.22	アメーバ赤痢1人			腸管出血性大腸菌 感染症1人		
9	H27.2.23 ~ H27.3.1	カルバペネム耐性腸内 細菌感染症1人					
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	腸管出血性大腸菌 感染症1人					
11	H27.3.9 ~ H27.3.15						
12	H27.3.16 ~ H27.3.22	カルバペネム耐性腸内 細菌感染症1人 梅毒1人	アメーバ赤痢1人				
13	H27.3.23 ~ H27.3.29			侵襲性インフルエンザ 菌感染症1人 水痘(入院例)1人			
14	H27.3.30 ~ H27.4.5						
15	H27.4.6 ~ H27.4.12			カルバペネム耐性腸内 細菌感染症1人			
16	H27.4.13 ~ H27.4.19			アメーバ赤痢1人			
17	H27.4.20 ~ H27.4.26	カルバペネム耐性腸内 細菌感染症1人					

VII 結核(二類全数把握疾患) (2015年第7週～2015年第17週)

単位：人

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
7	H27.2.9 ~ H27.2.15	1	2	3			
8	H27.2.16 ~ H27.2.22	2	1	1	2		1
9	H27.2.23 ~ H27.3.1		1	4	1	1	
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	1	3	3		2	
11	H27.3.9 ~ H27.3.15	3	1	1	3		1
12	H27.3.16 ~ H27.3.22	1	2	1	1	2	
13	H27.3.23 ~ H27.3.29	2		4	1	1	
14	H27.3.30 ~ H27.4.5		2	4	1		
15	H27.4.6 ~ H27.4.12		1	1		1	1
16	H27.4.13 ~ H27.4.19		1		1		
17	H27.4.20 ~ H27.4.26	3				1	

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2015年第1週～第15週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	6264	3	36	256	16	12	55	89	4	3	1	1	3	23	66	2	2	4	296	2	292	54	315	181
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルトヤコブ病	創傷性出血性レンガ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	ハンコマン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症								
累積報告数	5	48	161	351	21	76	12	771	70	517	37	17	14	53	11	4								

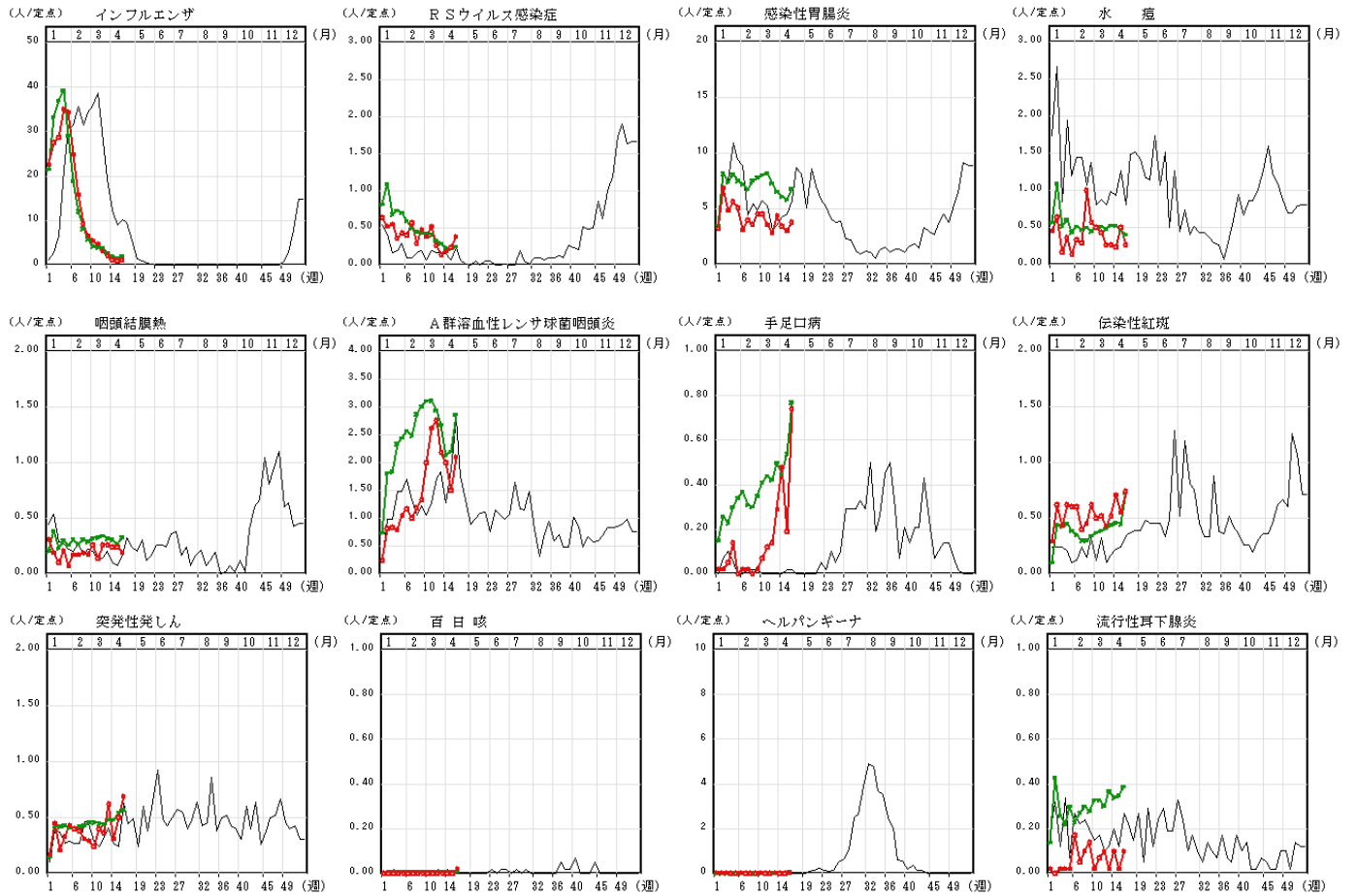
青森県

(2015年第1週～第17週累計)

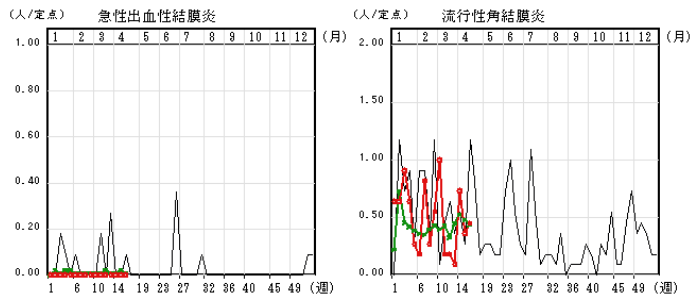
分類	二類	三類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒
累積報告数	105	2	5	6	1	1	4	2	1

## IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第16週)

グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、 ×—×は2015年全国



## X 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第16週)



## XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第16週)

